

2021（令和3）年度
直鞍次世代産業研究会総会 書面議案説明書

○総会議案書の記載について

本年度より就任した新センター長・中野の提案により、「人は財産である」との意を反映しまして、「人材」を「人財」と記載する事としました。

○第1号議案 2020（令和2）年度 事業報告

（説明）

（1）月例役員会及び例会の開催

- ・各月第1木曜日を定例役員会予定日とし役員会を開催しました。
- ・各月第3火曜日を例会予定日としていましたが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、会員が集まったセミナーや視察会等の開催は見送りとさせて頂きました（会費も例年の半額としました）。

（2）令和2年度書面総会の開催

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、総会を書面での開催とさせて頂きました（73.2%の回答率、回答者全員の議案承認）。

（3）取り組んだ主な事業

①次世代に活躍する人財育成支援

①-1「次世代夢プロジェクト2020」の実施

- ・直鞍地域の次世代を担う小中学生を対象に、地域が発展する夢のあるアイデアを募集し優秀作品を顕彰しました。
- ・直鞍地域17校から178点の応募があり、内27作品を顕彰しました。

①-2「次世代キッズプログラミング教室」の開催

- ・直鞍地域の小学校高学年生とその保護者を対象に、ITに興味を持ち、より高度な知識の習得、自己学習を期待し実施しました。
- ・全3回の教室に延べ50組の参加があり、発表会においては5組が小学生とは思えないほどの発表と作品を公表しました。

②セミナー等の実施

- ・令和2年度は新型コロナウイルスの影響による「働き方改革」を模索するため、研究会主体のWebセミナーを2回、他1回開催しました。

②-1 Webセミナー1回目

日 時：2020年8月25日から 10月30日までYouTube 配信

演 題：「はじめてのリモート会議・動画活用」

視聴回数：43回

②-1 Webセミナー2回目

日 時：2020年10月30日から 12月31日までYouTube 配信

演 題：①「今話題の“DX”って何？～基礎編～」

②「テレワーク時代の業務評価は見える化がポイント」

視聴回数：33回

②-3 福岡県中小企業団体中央会主催 Web セミナー3 回目

日 時：2021年3月8日 9:00 から 3月17日 17:00 まで Web 配信

演 題：「新型コロナ・自然災害に負けない！

中小企業・組合のための 事業(BCP)Web セミナー」

(4) 事業の総括

- ・夢プロジェクト事業は、令和2年度コロナ禍で小中学校の夏休み短縮もあり、応募期間を延長して行いました。応募者数は昨年を上回りましたが、直方市外の学校は応募が少なく次年度に向けてPRのため各教育委員会へ報告書を提出しました。
- ・次世代キッズプログラミング教室は、令和2年度も次世代の人財育成に注力し実施を行いました。小学校でのプログラミング教育が開始され、参加者のプログラミングに対する意識も高くアンケート内容も好評でした。
- ・情報発信については、昨年度よりホームページの内容を見直し、毎回の役員会、定例会の概要を掲載するようにしました。今年度はホームページ内に、新型コロナウイルス対策支援一覧を掲載し都度更新を行いました。
- ・コロナ禍に於ける研究会の新たな取組を探るため、会場を用いた勉強会・セミナーを行わず、Web セミナー形式での発信を行いました。また、先進機関等の視察会の計画を行いましたが、コロナ禍で受け入れ企業ありませんでした。令和3年度は Web を用いた活動を充実させ、コロナ禍でも会員が多く参加できる企画を行います。

○第2号議案 2020(令和2)年度 決算報告

(説明)

1. 2020(令和2)年度直鞍次世代産業研究会一般会計決算

○収入の部

- ・令和2年度は、コロナ禍で事業縮小が見込まれたため、会費の減額(1/2)で計上しました。

○支出の部

- ・総務、市場研究費、事業化事業費、産業振興費は、コロナ禍のため中止、縮小やWebでの開催のため例年より予算残が増えました。
- ・人財事業ではキッズプログラミング教室に於いて、コロナ禍で密を防ぐため2会場開催を行うLAN機器購入、工事費が必要となり予算を上回りました。

○収支差額

- ・年度当初令和元年度からの繰越金が1,042,336円でしたが、会費半額と人財事業の予算増のため、令和3年度への繰越金が880,702円となりました。

2. 2020(令和2)年度直鞍次世代産業研究会特別会計決算

(記念事業積立金)

- ・令和2年度、研究会発足10年目事業を行う予定でしたが、コロナ禍のため延期しました。
- ・預金利息が197円であり、預金額2,307,534円となりました。

(視察研修助成金基金)

- ・令和2年度は研修助成金の使用はありませんでした。
- ・預金利息が80円であり、預金額935,991円となりました。

3. 2020(令和2)年度 監査報告

(監査報告書)

- ・令和3年3月19日に監査役2名により監査を受けましたので報告します。

○第3号議案 2021(令和3)年度 事業計画(案)

(説明)

1. 基本方針

本研究会は、次世代を担う人財育成事業や次世代の組織・企業のあり方を研究し、参加企業の発展と地域振興を目的とした事業の実施に取り組めます。

2. 実施事業

- (1) 次世代市場研究事業 先進事例視察研究、セミナー等の開催
- (2) 次世代事業化事業 コロナ禍のためWebを用いた活動を充実させる
 - ・研究会独自の新規事業：ソーシャルビジネスへの取り組み(SDGs)
- (3) 次世代組織人財事業 夢プロジェクト、キッズプログラミング教室の実施
- (4) 研究会情報事業 Web、情報媒体活用による情報の積極的発信
- (5) 産業振興ビジョン等支援事業 のおがた「わくわーく」への支援
- (6) 視察研修助成金事業

○第4号議案 2021(令和3)年度 予算(案)

(説明)

1. 2021(令和3)年度 一般会計予算(案)

○収入の部

- ・令和3年度も、コロナ禍で事業縮小が見込まれるため、会費の減額(1/2)で計上しました。

○支出の部

- ・コロナ禍ではありますが、2021(令和3)年度予算は2020(令和2)年度当初計画並みで予算計上しました。

○収支差額

- ・年度当初の繰越金が880,702円ですが、会費半額と2020(令和2)年度当初並みの予算計上のため、繰越金が109,702円となる予定です。

2. 2021(令和3)年度 特別会計予算(案)

(記念事業積立金)

- ・預金利息を2020年度並み197円とし、預金額2,307,731円を計上しました。

(視察研修助成金基金)

- ・預金利息を2020年度並み80円とし、預金額936,071円を計上しました。

○第5号議案 2021(令和3)年度 組織(案)

(説明)

- ・ 2021(令和3)年度の役員・組織(案)は、2020(令和2)年度の役員再任の予定で、組織(案)を作成しました。